

SGH 通信

高知県立高知西高等学校

〒780-8052 高知県高知市鴨部 2 丁目 5 番 70 号

TEL 088-844-1221/FAX 088-844-4823

H28. No.1 3 URL: <http://www.kochinet.ed.jp/nishi-h/>

～1 年生の取組～

2017.1.4

第 21 回グローバル探究 I 「地域創生モデル案の作成」

1 月 16 日 (水)、グローバル探究 I の授業で、地域創生モデル案の構想を練るとともに探究活動を進め、グループ協議を行い、グループとしての探究活動の方向性を決めました。



〈高等学校課 中村陽子指導主事より授業見学の感想を頂きました〉

どのクラスでも、積極的な活動が見られました。活発に討論を行うグループ、黙々とリサーチを行うグループと、それぞれに今何をすべきかを理解して取り組んでいる様子が印象に残っています。現在は、いただいた意見を参考に、案のブラッシュアップを図っているとのこと。仲間と作り上げた大切なプランだと思いますが、かわいがりすぎることなく、多面的・多角的に検討を行い、より強力なものに育てて下さい。人の心を動かすプランになることを期待しています。

◆筋道を立てて物事をこなすうえで、一つの物事に対する考え方を擦り合わせる必要がありますが、それを難しいと思っている生徒が多くいたという印象を受けました。物事を分業せずに全員で作っていくためには、一人一人がその物事をどう考えているのかを共有する必要があります。まずは話し合いから始めてみましょう。

学生 TA 高知大学 人文学部 3 回生 長崎 佑輝さん

第 22 回グローバル探究 I 「東京リサーチ 質問作成」

11 月 30 日 (水)、グローバル探究 I の授業では訪問先企業を調べ、質問事項を検討することで理解を深め、訪問先企業の取り組みをリサーチし、各企業の社会における役割等を考えました。



グローバル探究 I 今後の日程

- 12 月 14 日 東京リサーチ訪問先企業調べ学習
- 1 月 11 日 地域創生モデル案の作成
- 1 月 18 日 地域創生モデル案のリハーサル発表
- 1 月 27 日 東京リサーチ グローバル企業訪問

～2年生の取組～

第18回グローバル探究Ⅱ 海外リサーチ発表会



11月11日（金）、高知大学 国際連携推進センター 国際プロジェクト部門長 柴田 雄介先生をお迎えして、海外リサーチ発表会を行いました。発表は皆とても緊張していましたが、それぞれの研修で得たものを探究活動に活かし、他の生徒のためになる発表ができるように工夫してほしいとのアドバイスを受けてました。

第19回グローバル探究Ⅱ 研究論文作成

11月18日（金）の授業では、食に関する専門知識を持つスペシャリストの3名の外部講師が来校されました。質問やアドバイスを求めるグループがそれぞれの講師の先生を訪ね、指導・アドバイスを受けました。



山平 泰子氏

（外務省日本 NGO 連携資金協力事業現地責任者）

◇アフリカ=飢餓のイメージがあるようですが、実際はそうではありません。現実を知ること大切なことです。



大久保 憲之氏

（ベジフルコネクト代表）

◇問題が幅広い場合、焦点がぼやけてしまうことがあります。体験している人に直接話を聞いて知識を増やしましょう。



小島 学氏

（にんじんの葉っぱ農園代表）

◇前回は参加させて頂きましたが、少しずつ深掘りされてきていると感じました。この調子で頑張ってもらいたいです。

「世界津波の日」 高校生サミット in 黒潮

11月25日（金）、26日（土）に黒潮町で、世界30カ国から高校生約360名が参加して開催されました。西高校からは、英語科の5名（G探Ⅱの津波班）が参加し、「Food Continuity Plan in order to Survive after Tsunamis」のテーマで発表しました。



総会で分科会を代表して発表する吉岡君の様子

